



AMBITION #002
安城更生病院
看護師(集中治療室)

「生きる力」を支える仕事。

紹介企業情報/安城更生病院

■住所 安城市安城町東広畔28
■URL www.kosei.anjo.aichi.jp
■勤務時間 8:30-17:00、交替制勤務(2交替、3交替)
■休日 4週8休

なるためには

- 必要資格 / 看護師
- 主な進路 / 高校卒業→大学の看護系学部や看護学校に進学→看護師の資格を取得→病院に入社

「陸上部のマネージャーとして、選手のサポートをしていました。マネージャーでの経験を通し、人を支えることにやりがいを感じるようになりました。先生と選手の間のやり取りの大切さ、言われる前に自分で先読みして行動することの大切さを学びました。看護師を目指し、愛知県立看護大学に進学しました」

「大学時代のことを教えてください。」
「1、2年次は生物学や病理学などを学びました。3、4年次は実習が中心。色々な病院へ実習に行きました。患者さんとの会話に始まり、手術室を見学したり、どのように病院が機能しているのかを学びました」

「実習で経験したことは、仕事をする上で役立っていますか？」

「清拭(※1)や配薬なども経験させてもらいました。実習で重要なと感じたのは、患者さんの個別性に合わせた看護計画です。患者さんに合わせた看護の工夫が病院ごとにいろいろあり、とても勉強になりました。4年次に看護師の資格を取得し、大学卒業後、安城更生病院で働き始めました」

ー仕事についてー

「大学での実習が研修のようなものですね。わたしは希望していた集中治療室に配属されました。集中治療室は、一般病棟よりも医療機器の数が多いです。各機器の使用方法やデータの見方をしっかりと把握する必要があります。最初は先輩に教わりながら仕事を覚えました」

ーやりがいー

「集中治療室で働いていると、患者さんが亡くなる場面に立ち会うこともあります。そんな中で、「お世話になります」と言って、退院していく姿を見る、どれいです。日々、患者さんから言われる『ありがとうございます』の言葉にやりがいを感じますね」

「患者さんの生きる力を支えるのが私たちの仕事です。カルテなどから病状や使用している薬などを読み取り、点滴の準備などをします。重症の患者さんが多いので、24時間体制でバイタルサイン(※2)などをモニタリングしています」

「仕事をする上で心がけていることを教えてください。」



宮川典子さん

昭和63年生まれ
愛知県立看護大学(現:愛知県立大学)卒業

◆出身高校 安城東高等学校

18歳 マネージャーを経験し、人を支えることによろこびを感じる。看護師を志す。
22歳 大学での座学や実習を通して、看護の仕事を学ぶ。看護師の資格を取得。
25歳 看護師として日々の仕事を通じ、患者さんの生きる力を支え続ける。

「看護師の国家資格が必要です。まずは高校卒業後、大学の看護系学部や看護学校で専門的な勉強をする必要があります。資格取得後は、外科や内科など専門分野に特化した病院で働く道があります。学生時代は、色々なところにアンテナを張り、色々な情報や価値観をスポンジのように吸収することが大切だと思います。学生のみなさんには、幅広い視野をもってほしいですね」

お忙しいところ、ありがとうございます！」

